



# 学校だより

## 「あじみ」の「み」

校長 佐藤 順一

6月も中旬となりました。定期テストが終わりほっとしている生徒が多いことかと思えます。4月より朝礼で「あじみ」の話をさせていただいています。日々の「あ・いさつ」「じ・かん(時間)厳守」の大切さをみなさんが受け止め、行動していただいている様子がよくわかります。今回は「み・だしなみ」についてです。

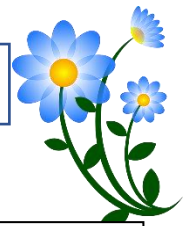


吾孺立花中学校では今年よりいわゆる「衣替え」期間を廃止し、生徒が天候等の状況から自分で夏服か、冬服かを判断して登校するようにしています。学生服は見た目の統一感からくる清潔さ、朝服を選ぶ必要がないという便利さなどの理由から多くの学校で標準服が採用されています。また、高校入試や就職試験でも身だしなみを整え、試験や面接に臨むとき学生服は役立ちます。新しい進路先でどのように頑張っていきたいか、自分はどのようになっていきたいかなどの気持ちは身だしなみで表すことができます。身だしなみだけが全てではありませんが、人を判断するときは第一印象が大切です。相手の外見や身なりが大きな役割を果たし、相手に対して信頼性や好意を持たせることができます。また、身だしなみは自信と自己イメージにも影響を与えます。自分自身を大切に、外見や身なりに気を配ることで自己肯定感や自己評価を高めることができます。自信をもって相手と接することで相手に対して魅力的な存在と映り、人間関係の構築や交流の場を広げることができるでしょう。その場しのぎでなく、普段から身だしなみを整え、毎日の学校生活を送ることはきっと自分にプラスになると思います。

しかし、身だしなみの規準は社会の状況から変化していきます。社会は生き物、価値観が変わっていきます。学校も時代に即して変わっていかなければなりません。しっかりと議論を重ねよりよいものを目指していくべきだと思います。あと1ヶ月で夏休み、「あじみ」の「み」について再度見直し、整えていただくとともに、本校の学生服等、身だしなみがどうあるべきかを同時に考えていきたいと思っています。(6/10朝礼より)



## 吾孺立花中学校トピックス 吾立の窓



### 1年生の窓

生徒同士の仲もすっかり深まり、出身小学校の垣根を越えて、学年全体が和気あいあいとしています。運動会后、学校生活にも慣れてきたタイミングで学年集会を開き、各クラスの「いいところ」「直した方がいいところ」を共有しました。その反省を受け、生徒同士で呼びかけを行う場面が増えてきています。また、学年便りのタイトルでもある「凡事徹底(当たり前前のことを当たり前前に、徹底して行う)」という言葉は、学年としての心構えとなり、普段の生活でも「凡事徹底しよう」という声が聞こえてきます。さて、初めての生徒総会、定期考査を終えて、いよいよ楽しみにしていた野外体験学習も間近です。学年として成功させるぞ!という意気込みのもと、実行委員たちが中心となって準備を進めています。

### 2年生の窓

中間考査を終えて、これから学習の振り返りをする時期になりました。3年生になってから慌てることの無いように、しっかりと学習の振り返りをして、自分の進路のために準備を進めていってほしいと願っています。

そしていよいよ7月3日(水)から3日間、職場体験が始まります。すでに体験先が決まり、事業所とのやりとりも始まっています。

事業所の方と、事前準備や連絡など、汗をかいて緊張しながら電話している姿が、とても微笑ましいです。

中学2年生の今頃は、落ち着きがなくなる時期だと言われることがありますが、「社会に出る練習」でもある「職場体験」を通して、大きく成長してくれることを願っています。

### 3年生の窓

吾孺立花中学校での最後の運動会に正々堂々とした態度で臨み、3年生としての役割もしっかり果たすことができました。学校全体を盛り上げるとともに、吾孺立花中学校の歴史に清々しい1ページを残すことができました。また、クラスの団結力も高まり、今後の学校生活や行事はもちろん進路決定まで、みんなで力を合わせて乗り越えていくことが期待できます。

修学旅行では、通常の学校生活とは異なる環境の中、集団行動を意識し、大きな事故やトラブル等もなく帰って来ることができました。友達との仲を深めながら、京都や奈良の文化に触れ、充実した時間となりました。次は、受験生の夏に向けて勉強を頑張ります!

### おしらせ

7月10日(水)からは、学校公開が始まります。時間や予定については、後日詳細をお知らせいたします。普段の生徒たちの様子をぜひご覧いただけたらと思います。